

学派論

公認心理師時代に学派を再考する

山崎孝明 [編]

1 いま学派はどうなっているのか？

公認心理師時代に学派を再考する _____ (こども・思春期メンタルクリニック) 山崎孝明

討議① | いま学派はどうなっているのか？——中堅の嘆き・若手の混乱

_____ (神奈川県立保健福祉大学) 生田倫子・(仙台市 SC) 日野 映 / 山崎孝明

2 臨床家にとって学派とは何か？

精神分析を生きる——学派と自己形成 _____ (個人開業) 藤山直樹

方法としての学派——学派と訓練・成熟 _____ (武蔵野大学) 堀越 勝

今学派があることをどう考えるか？ _____ (京都こころ研究所) 河合俊雄

私にとって学派とは何か？——加害を斥け、現実に向き合うために _____ (九州大学名誉教授) 田嶋誠一

3 なぜこの学派でなければならなかったのか？

なぜ人間性心理学なのか？ _____ (九州大学) 金子周平

なぜ精神分析なのか？ _____ (上智大学) 吉村 聡

なぜ認知行動療法なのか？ _____ (原井クリニック) 原井宏明

なぜユング派なのか？ _____ (代官山心理・分析オフィス) 田熊友紀子

家族療法のすすめ _____ (藪垣心理療法研究室) 藪垣 将

なぜブリーフセラピーなのか？ _____ (日本ブリーフセラピー協会) 戸田さやか

学派統合、心理療法統合、あるいは統合的心理療法とは _____ (EASE Mental Management) 三瓶真理子

4 臨床家に本当に学派は必要なのか？——教育現場の学派論

討議② | 臨床家に本当に学派は必要なのか？

_____ (白金高輪カウンセリングルーム) 東畑開人・(兵庫教育大学) 上田勝久・(大正大学) 小堀彩子 / 山崎孝明

連載

「スクールカウンセラーのはじめかた」 _____ (兵庫教育大学) 上田勝久

リレー連載

「臨床心理学・最新研究レポート シーズン 3」 _____ (東京女子大学) 中村杏奈

「主題と変奏——臨床便り」 _____ (大阪大学) 大野美子

書評

末木新・高坂康雅=編著『こころを守る仕事をつくる——心理職の新たなキャリアと働き方の可能性』(金子書房) _____ (立正大学) 徳丸 享

高島聡子『家裁調査官，こころの森を歩く——離婚，親権，面会交流，そして少年非行』(日本評論社) _____ (大正大学) 門本 泉

江口重幸『病いのリアリティ——臨床民族誌の系譜』(金剛出版) _____ (札幌学院大学) 村澤和多里

本田秀夫『新訂増補 子どもから大人への発達精神医学』(金剛出版) _____ (岡山県精神科医療センター) 福田理尋